

第2回真鶴駅周辺地区構想検討会議 次第

日 時 平成30年11月5日（月）
10:30～
会 場 真鶴町国民健康保険診療所
2階会議室

1 開 会

2 議 題

（1）真鶴駅周辺地区構想について

（2）その他

3 閉 会

皆様に依頼しました今後の真鶴駅周辺整備について、以下の提案がありました。

1 【全体・ランドデザイン】

- ・整備計画の立案にあたっては、まちづくりのテーマを具体化した上で、整備箇所や整備内容の絞り込みを行い、実現可能な計画とするべきでは。
- ・この計画には億単位の費用がかかり、何分の1かは住民が負担することになるが、現在でも財源がないことを理由に道路補修やカーブミラーの設置等を断られており、借金返済で財源がなければ今以上に受け付けてもらえなくなる。住民投票をして町民の多くの賛成がなければ進めてはいけないのではないか。進めるのであれば中途半端でなくきちんと仕上げてもらいたい。
- ・商工会、パチンコ屋周辺、鶴寿司を含み商業施設や道の駅にしてはどうか。

2 【コンセプト】

- ・過ごしやすい、電車で降りたくなる、歩きたくなる町並みを推奨し、身の丈に合せてやれることをやる。

3 【駅前交差点】

- ・駅前の送迎の車輛とタクシーが反対方向で危険なので（湯河原：小田原でも、時計回りなのに、タクシーは反時計回り）タクシーも広場中央が待機所、乗場にして右側部分を送迎車の駐車場（駅トイレから交番前）にしたら混雑防止になると思う。
- ・駅周辺の渋滞は良いこととして捉える。真鶴半島に車を迎え入れる策を考える。真鶴道路旧道を有料にしたらよい。

4 【隧道】

- ・拡幅工事は真鶴の発展に寄与しない。
- ・JRのエレベータを有効利用すればよい。
- ・湯河原町の兎沢付近に分譲地が増えたことで、ゆめ公園から下って来た車輛（歩行者ほとんどなし）が真鶴生コンを右折して、740号線道路から福浦陸橋を經由し真鶴駅南口又は湯河原方面へ行くことによる真鶴駅前渋滞も考えられることから、将来的な町道14号線の拡張の為には、（特に朝と夕方）現在の通行量を調べた方がよいと思います。隧道及び14号線を拡大しても町民の利用者が少なく思われ費用を使うのに効果が少なく無駄な様に考えられる。

5 【景観】

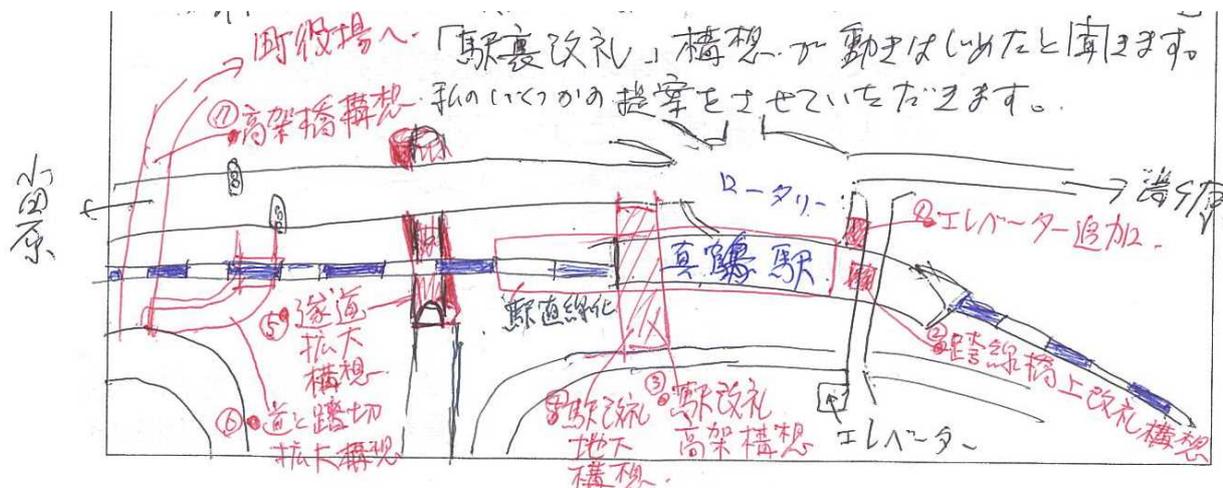
- ・ホームから海が見えるなど、駅前に遮るものがないことがいい。

6 【駅・ロータリー】

- ・橋上案を進めるべき。ただし駅ビルのようなものは必要なく、鴨宮駅のようなシンプルなものでもよい。
- ・ロータリーの車の流れはよくできているのでそのままでもよい。少し道路を広げて車の流れをスムーズにしたらよい。
- ・駅周辺のランドデザインの中で、駅ビルを造るといふものがあるが、周辺商店の衰退が必至である。利益が都心に吸い取られることになると予想されるので、再考を促した

い。

- ・駅前と駅裏との利便性改善のための「道づくり」「駅裏改札」構想が動き始めたと聞きます。私のいくつかの提案をさせていただきます。※下図参照



7 【駅北】

- ・真鶴駅から跨線橋の階段を利用するのは、高齢者にとって大変である。JRと折衝し、エレベーターが駅裏に自動改札等の措置によりアクセスを改善してもらいたい。

8 【駐輪場】

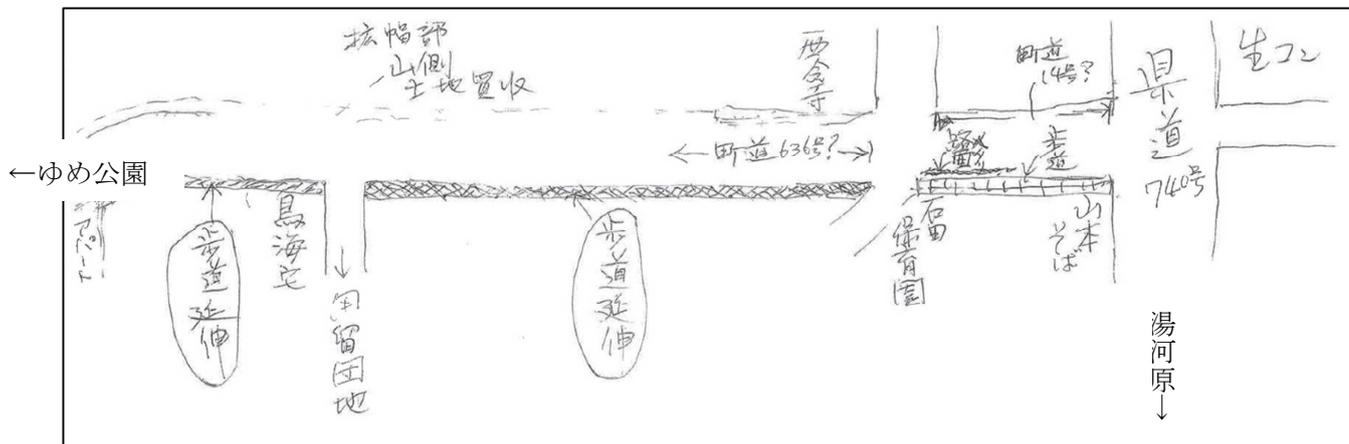
- ・135号線拡幅により、再整備をはかる。

9 【商店街】

- ・駅前商店の整備（共同店舗化）
- ・商店街がシャッター通りになってしまって人通りがない。現在、町民がどこで買物をして、なぜ湯河原、小田原へ行ってしまおうのかアンケートで調べてほしい。駐車場付きの総合店、地元の野菜、魚を売る道の駅も検討を。
- ・駅前通りの活性化をお願いしたい。

10 【その他】

- ・周辺の整備はわかるがランドデザインについては計画と予算について住居している町民に説明会を開いてほしい。
- ・平成29年度、真鶴駅周辺環境整備基本計画（平成30年3月）「町道真第14号線整備事業」に取り込んでいただき同時に実施、実現していただきたい。真鶴町、奥の湯河原町にとっても将来の発展にかかせないものと確信する。



第2回町民との意見交換会 平成30年10月21日（日）にて出された意見

6 【駅・ロータリー】

- ・ 駅ロータリーが一般は左回りで、営業車は右回りであり危険である。駐輪場の件、交差点の入り方など多くの町民が危険を感じている。駅前を総合的に考えて整備してほしい。JR線路による南北の分断を橋でつなぐことは北側に住む住民にとってはよいことだが、南側のどこにつなぐのか疑問がある。町民の多くは町内ではなく湯河原や小田原で買い物をしていると聞く。駅前と同時に商店街の活性化を進めてほしい。

3 【駅前交差点】

- ・ 真鶴駅舎の屋根に鶴の絵が描いてあるが、良い絵だと思えない。真鶴の現状かと思われるような絵である。もっときれいな絵にするべきである。駅前の道路の拡幅は大幅な費用がかかるが、湯河原と真鶴の間の福浦から山を突き抜けてくる道路を作った方が真鶴にとっては相当程度利便性の確保になると思うが、現在その計画はどうなっているのか。

第2回町民との意見交換会 紙ベース（アンケート）で出された意見

3 【駅前交差点】

- ・ 車がスムーズに右折できる（駅前交差点のこと）
- ・ 車のマナーが悪い。駐輪場の前の信号も歩行者が危険なタイミングで変わる。改善してほしい。歩行者、自転車安全に生活していけるようにしてほしい。障がい者が線路の反対側に移動することが大変。改善してほしい。
- ・ 信号待ちの渋滞を減らすような車道のつくり、例えば高架橋、車線を増やすなど改善してほしい。観光として、駅へ降りて大道通りを見て、お店に行ってみたいと思う商店街のデザインをしてほしい。

6 【駅・ロータリー】

- ・ 都内からきた友人と待ち合わせしても「駅前の喫茶店でまちあわせ」というのが出来ないのは残念だと思います。でも、この、のどかさが真鶴っぽくていいと感じる部分ではあります。
- ・ 駅は町の顔でありますので、漁業・石材の町、風光明媚である写真を（石材を飾る・漁業の資材を飾る）
- ・ 真鶴に来たというイメージの作成、最初に目にする印象は大事。
- ・ ロータリー内に施設を増やし、人が滞留するようなことを考えてはどうか？（信号時差式に出来ないのか？）名産品があってもバラバラな場所に・・・集めてみては？
- ・ 駅前の建物の整備。駅側に商店、飲食店があるとはなやかになると思う、事務所は2階に移動してほしい
- ・ 誰もが通りやすい遊歩道、喫煙スペースの確保
- ・ JRの主要駅にはアトレ、ラスカが建ち「どこも同じ」という風情のない駅になってしまっている。「真鶴っていいな」というイメージを活用した整備にしたほうがよいと

思う。のんびりとした時間の流れ、空が広い、東海道線で都心へのアクセスが良いが、自然が身近にある＝ということだと移住者の私は思います。

9 【商店街】

- ・ 専門商店街の復活、奇麗な街並み。花が見られるところ。足が悪くても移動が楽。

10 【その他】

- ・ 福浦から山を抜ける道が出来れば、駅前が現状でよい